

JANSA 設立にあたって世界の IANSA メンバーからのメッセージ

■IANSA 代表よりメッセージ

日本小型武器行動ネットワークの友人たちへ、ロンドンよりご挨拶申し上げます。
世界中の銃による暴力と破壊を止めるために活動する、市民社会団体のコミュニティにあなたがたをお迎えすることを嬉しく思います。日本の NGO は国際的な平和運動において先端をゆくものであり、小型武器問題に係る日本のネットワークを構築するのはとてもふさわしいことであるといえましょう。

ここで前軍縮会議日本政府代表部特命全権大使である猪口邦子先生に、特別にご挨拶申し上げたいと思います。猪口先生は、国連の小型武器プロセスにおいて極めて重要な役割を果たされました。そして、我々のような NGO をプロセスに参加させる決定をしてくださったこと、大変感謝しております。猪口先生は、我々の声が届くようにしてくださいました。我々の声は耳を傾けられるべきものです。なぜなら我々の声は、銃が引き起こす被害を見てきた、あるいは経験してきた市民の声からです。政府の声ではなく、人間の声だからです。

IANSA は、小型武器の取引を規制する世界的な動きにおいて、日本は進歩的な役割を担ってきたと認識しております。例えば、新たな始まりを迎えたアフガニスタンのような国における銃破壊プログラムに拠出した日本の資金、それは文字通り命を救うものであります。

国際的な舞台において力と影響力を持ち、強い経済によって支えられている日本のような先進国が、銃に対抗するそのような強い指導力を発揮するのを目にし、我々はみな非常に感銘を受けました。あなたがたのメッセージは明快なものであり、世界が認識しなければならないものです。それはつまり、成熟した民主主義社会に銃は要らない、ということです。銃はコミュニティを強くするどころか、破壊するのです。

この記念すべき日を、あなたがたと共に過ごすことができず残念です。しかしながら私は、我々の関係が長く、実り多きものとなることを確信しております。世界を、全ての人にとって もっと安全な場とするため、ともに頑張ってください。我々のみならず、暴力によって 声を発することができないでいる全ての人々にとっても、世界が安全な場となるように。本日は本当におめでとうございます。

Rebecca Peters, Director

International Action Network on Small Arms (イギリス)

■カナダからお祝いのごあいさつです！鋤の刃プロジェクトと、カナダ平和構築調整委員会の小型武器ワーキング・グループを代表して、11月20日のJANSA設立のご成功をお祈り申し上げます。今後の皆さんのご活躍を楽しみにしております。そして、このIANSAのつながりを通じ、今後も協働していきましょう。

Lynne Griffiths-Fulton, Program Associate

Project Ploughshares & Coordinator, CPCC Small Arms Working Group (カナダ)

■JANSA 設立記念シンポジウム、お祝い申し上げます。

UANSO(ウガンダ小型武器行動ネットワーク)は、心はあなたがたと共にあります。

UANSO は、小型武器・軽火器の不法な生産、移転、所有、使用を防ぐべく闘い、情報の共有と国・地域・世界レベルの協力を促進する、市民社会の世界的なコミュニティを築くことを信じています。

この世界的なコミュニティは、JANSA が加入した IANSA によってつながっています。

UANSO は、メンバーの動員を成功に導くための原則と価値観を、JANSA と分かち合いたいと思います。

- ・共同して行動すること
- ・多様性の尊重
- ・排斥された声に耳を傾けること
- ・力の不均衡の存在を認識すること、平等のために働きかけること

Richard Mugisha, Coordinator, EANSO

Uganda (ウガンダ)

■あなたがたが始めたことはとても重要なことで、我が国でも同じように行われるべきだと考えます。ご成功をお祈りしております。

Dr. Peter Lock (ドイツ)

■我々コンゴ平和の医師団(=IPPNW/DRC: 核戦争防止のための国際医師団・コンゴ民主共和国支部)は、この素晴らしいニュース(=JANSA 設立)に興奮しております。

日本のような鍵となる重要な国において、小型武器・軽火器の行動ネットワークが発足したのは素晴らしいことであり、我々はその目的を支持致します。

Dr Simon BOKONGO LOKOFO KAWAYA (コンゴ民主共和国)

■あなたがたが始めた、重要な第一歩をお祝い致します。

日本は、小型武器・軽火器の拡散および誤用の規制において、常に積極的・革新的な力を発揮してきました。あなたがたのネットワークは、我々の世界規模の運動に大きく貢献するに違いないでしょう。今後、あなたがたとともに働くことを楽しみにしております。

環大西洋関係センター&ジョンズ・ホプキンス大学ポール・H・ニツェ高等国際問題研究大学院の"協力安全保障プロ

グラム" 理事 (アメリカ)

■小型武器と紛争研究会、およびウガンダの平和を愛する全ての人々を代表し、この場をお借りして、11月20日に行われるJANSA設立記念シンポジウムに心よりのお祝いを申し上げます。平和を促進し、我々の国を安全なものとするため、我々の共通の関心事である小型武器の脅威の抑止という分野において、あなたがたと共に働き分かち合うことを楽しみにしております。

Wanyina Bwayo Francis, Director

Small Arms and Conflict Studies (SACOS)

Member of IANSA

Member of Uganda Action Network on Small Arms (UANSA) (ウガンダ)

■インドよりごあいさつ申し上げます。JANSA、そして11月20日のJANSA設立記念シンポジウムについてのお知らせ、たった今拝見致しました。心よりお祝い申し上げますとともに、20日のシンポジウムにて実り多いディスカッションと、将来への計画がなされることをお祈り致します。

アジアやアフリカへの合法・非合法な武器の流入をストップさせる道を探りつつ、今後もこの地域における内戦や武力紛争を注視していきましょう。

Hemachandra Basappa(SASANET 運営委員会 元メンバー) (インド)

■タンザニアのTANANSA(タンザニア小型武器行動ネットワーク)とHUREPI-TRUSTより平和のごあいさつを申し上げます。この場を借りて、JANSA設立という、あなたがたの素晴らしい第一歩をお祝い致します。我々は喜んであなたがたとネットワークを結び、協力し合い、ともに働きたいと思っております。

Peter O.B.MCOMALLA

*Executive Director(HUREPI-TRUST)

*Liason Officer(TANANSA)Tanzania National Action Network on Small Arms

IANSA National Control Arms Campaign Co-ordinator (タンザニア)

■アフリカの安全と開発基金(FOSDA)は、ガーナ小型武器行動ネットワーク(GHANSA)と西アフリカ小型武器行動ネットワーク(WAANSA)を代表して、JANSA設立をお祝い致します。JANSAの設立を知り、我々はとても誇らしく思っております。世界から不法な武器による苦しみを減らそうとする我々のキャンペーンは、不法な武器に対して"NO"と言う、多くの人々の声が集まったとき、必ず成功するでしょう。我々の世界は戦争や暴力的犯罪によって脅かされており、小型武器をたやすく手に入れることができるという現実がそれらの暴力を煽っています。情報や経験をシェアすることを楽しみにしつつ、あなたがたの努力のご成功をお祈りしております。

the Executive Director of FOSDA

Ms. Afi Yakubu (ガーナ)

■ウガンダ小型武器行動ネットワークのメンバーとして、UJCC(ウガンダ・クリスチャン共同委員会)は、IANSAの日本支部設立を嬉しく思います。

我々は小型武器問題に取り組むために、我々の経験をともに蓄積していくことを楽しみにしております。また、2006年に向けたATTのためのキャンペーンにおいて、市民社会の声をひとつにするべく、あなたがたと協力していきたいと思っております。

JANSA設立記念シンポジウムが滞りなく、実り多きものとなりますようお祈り申し上げます。

Uganda Joint Christian Council (UJCC)

Uganda Action Network on Small Arms (UANSA) (ウガンダ)

■小型武器と軽火器による人間の犠牲は、世界の他の地域と同じく日本でも感じられているのですね。ご存知のように、小型武器・軽火器の拡散はいくつかの要因に起因しています。市民社会は、そのような武器の所有・使用に代わる具体的な方法を提案し、また、武器がたやすく手に入る状態と開発との関係に焦点を当てつつ、武器の拡散がもたらす負の影響について人々の認識を高めるために重要な役割を担うことができます。よって我々は、小型武器問題に取り組む日本のNGOネットワークの発足を称賛致します。それは明らかに、ローカルのNGOが国連の小型武器・軽火器に係る行動計画を実施するために、とても前向きな一歩です。

我々は、我々の努力を結集し、我々の子供や家族を武器による苦しみから免れさせるため、真の協力と協働を期待しております。ありがとう！

FREDERIC MVEMBA MAYEMBE

president of the Angolan Center for Teaching Peace (アンゴラ)

■素晴らしいニュースですね。よく頑張りましたね！

この素敵なお知らせを、世界中のアムネスティ・インターナショナル支部にも広め、素晴らしいイニシアチブとして紹介したいと思います。あなたがたの活動について、絶えずお知らせください。どうもありがとうございました。

Sauro Scarpelli, MSP Campaign Coordinator

Support the "Control Arms" Campaign · Sign the Million Faces Petition (イギリス)